

## 令和4年度 保育所における自己点検・自己評価

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

[記入方法]

- ・A、B、C、の3段階評価です。該当する欄に○をつけてください。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A: 十分理解している。  
(できている)  
B: 理解している。  
C: 努力が必要。

項目  
◎保育の計画の編成と実施に関する評価

| 項目            | 内容  | 評価 |    |   | 意見・改善策  |
|---------------|---|----|----|---|---|
|               |   | A  | B  | C |   |
| Ⅰ<br>保育理念について | 自園の保育理念・目標について理解し、職員会議や研修等で説明ができる。                                    | 1  | 14 | 9 | ・保育理念についての項目は、理解しているが多かった。しかし、日々の保育と結びつけながら理解を深めたい。まだ理解が足りない等の意見も上がった。<br>その他、保育指針の読み込みをしていない、日頃の保育と結びつけて学びたい、ねらいを共有できていない等、意見も続いた。<br>全体での共通理解については、毎年4月に職務会で話しをしていると思うがあまり頭に残っていない…流れ作業になっているような感じもするといった意見もあり改善が必要である。<br>指導計画においては、加配での指導計画はその子に合った方がいい。みんな同じは違うと思います。保護者の意見も聞き入れて特に気になることかここをもっと力を入れてほしいとか、今回。ゆいまわさんの指導計画に変えたことによりとても書きやすくなったと改善された意見もあった。 |
|               | 保育所保育指針と保育理念・保育目標の関係を理解し、保育課程を作成している。                                 | 2  | 16 | 4 |   |
|               | 保育の目標を達成するために「ねらい」があり「ねらい」をより具体的にしたものが指導計画であり、保育の内容であることを理解している。      | 9  | 13 | 1 |   |
|               | 全体的な計画の作成及び指導計画の作成は全職員で検討し、かつ共通理解をはかっている。                             | 8  | 9  | 6 |   |
| Ⅱ<br>保育について   | 保育の計画に基づいて保育をし、保育内容の評価及び改善に努め、質の向上を図るとともに、社会的責任を果たさなければならないことを理解している。 | 12 | 9  | 1 | 保育の環境について、力を入れている意見が多く上がった。<br>・「保育の環境」が頭に入っているわけではないが、子どもの生活の場が豊かになるよう保育をしている<br>・子どもの生活や遊びの連続性、活動が調和的に行うように環境構成に留意している。<br>・保育指針を確認しながら保育する習慣づけをしていく<br>・いつもとは違う一日を楽しく過ごせるよう、環境づくりには特に力を入れています。   |
|               | 各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢にあった指導計画であり個々の発達にも留意したものを作成している。                  | 10 | 9  | 3 |   |
|               | 人、物、場などの環境が相互に関連し合い、子どもの生活の場が豊かになるよう保育所保育指針「保育の環境」ア～エに留意し保育を行っている。    | 3  | 13 | 4 |   |
|               | 保育所の特性である養護及び教育が一体的に展開されることを理解し、留意している。                               | 8  | 14 | 1 |   |
| 日時程           | 一日の流れ(ディリープログラム等)は現行でよいか  | 12 | 9  | 2 | ・クラス単位で取り組んでいるが、他クラスとの協力も必要   |
| 行事について        | (1)行事の種類や実施回数は適切か   | 13 | 10 | 1 | ・昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、行事開催に向けて協議を重ねることが多かった。そのなかでも、絵本や紙芝居などで行事の由来などを伝え、製作遊びに取り入れ子ども達が親しみを持てるように工夫している等、コロナ禍の遊びに工夫していることが良かった。  |
|               | (2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか   | 8  | 15 | 2 |   |
|               | (3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主適・実践的な活動にしているか                                     | 5  | 17 | 1 |   |
|               | (4)計画・実施・評価・改善(P・D・C・Aサイクル)の体制をとっているか                                 | 7  | 12 | 2 |   |
|               | (5)保護者の願いや意見を取り入れているか   | 11 | 11 | 2 |   |

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

| 項目                                      | 内容        | 評価   |    |    | 意見・改善策 |  |
|---|-----------|--|----|----|--------|--|
|   |           | A  | B  | C  |        |  |
| 経営・組織                                   | 分掌・体制     | (1)職務内容が明確で、協働できる体制になっている。                               | 11 | 13 | 1      | 今年度、クラス毎に役割分担をしながら運営に関わる取り組みを始めたことは良かった。一方で、一部の職員への負担の偏りが負担として上がっている点は、次年度の改善点として検討したい。<br>・職員同士支え合ったり助け合う関係性ができている。フォローする職員の負担が増えないように気をつけたい。<br>・フリーの先生が増え事務や休憩に入れるようになったのは良かったと思う。各クラスに係を割り当てた事でそれぞれ意識していたように見える。行事が多い日は担当が大変そう。大きな行事は担当を別にしてはどうか |
|   |           | (2)職員の配置は適材・適所になっている。                                    | 9  | 15 | 1      |  |
|   |           | (3)係や仕事の分担・割り当ては適切である。                                   | 7  | 17 | 1      |  |
|   | 運営        | (1)各種会議を適切かつ効率的に進めている。                                   | 3  | 21 | 1      | 行事前の打ち合わせ不足を改善する意見が多かった。全体共有の意識や一部の職員へ負担をかけず行事を成功させたい気持ちの表れが伺える。又、職務会など15時を過ぎても続いていることがあるので、内容が多いときは開始時間を早めても良いのではないかと会議進行も見直しが必要と分かった。  |
|   |           | (2)職員相互がそれぞれ全体的に立場を理解し、協力や助言を惜むことなく施設運営に関わっているか。         | 6  | 18 | 1      |  |
|   |           | (3)打合せ回数、時間、内容は適切か                                       | 2  | 17 | 4      |  |
|   | 年齢別・クラス経営 | (1)年齢別・クラス目標は、全体的な計画や保育目標に基づいて設定している。                    | 9  | 12 |        | クラス間の保育の見直しが機能していない点において「保育のPDCA」を意識を高める必要がある。今年度は、縦割り保育について、「縦割り保育の日数を増やしてみても良い」や「縦割り保育の交流をもちいろいろな活動を取り入れて楽しく過ごすことができた」「縦割り保育においては特に共同制作や集団遊び、一日保育体験の中で憧れの存在になったり思いやる優しさ障がい児に対する理解が見られた」とインクルーシブ保育の理解が昨年度に比べ進んだ。                                    |
|   |           | (2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定している。                          | 10 | 11 |        |  |
|   |           | (3)同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っている。                            | 10 | 11 | 1      |  |
|   |           | (4)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っている。                                | 7  | 12 | 2      |  |
|   |           | (5)評価、資料(諸記録)を集積し、保育の見直しにいかしている。<br><PDCAサイクル>           | 4  | 12 | 3      |  |
|   | 保健・安全指導   | (1)保育所は、子ども一人一人と集団全体の健康及び安全の確保に努めなければならないことを理解している。      | 20 | 4  |        | 感染症について職員の意識が高まってきている。又、安全面も対策を講じながら児童の安全確保についても意識が高くなっている。地域の関係機関との連携に疑問を抱えている職員もいるため、毎月実施している避難訓練からSECOM、エネオスと連携をしていることを職員へ意識付けさせたい  |
| (2)避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。        |           | 16   | 7  | 2  |        |  |
| (3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている。 |           | 9  | 14 | 1  |        |  |
| (4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている。  |           | 9  | 12 | 2  |        |  |
| 研究・研修                                   | 所内研究・研修   | (1)研修の計画・運営は個別に策定するなど職員一人一人の教育・研修の機会が確保されている。            | 15 | 10 |        | 今年度は、外部講師を招いた研修を多く企画した結果、反応が良かった。職員が講師となることで研修の在り方も見直すことができ、日々の保育、子どもに向き合う姿勢を学び合えたことはよかった。<br>所内研修は満足度が高かった。   |
|   |           | (2)保育の課題等への共通理解や協働性を高め、保育所全体としての保育の質の向上に向けた職場内研修が充実している。 | 19 | 6  |        |  |
|   | 所外        | (3)外部研修については、情報提供が適切に行われ、階層別研修・職種別研修・テーマ研修等の取り組みが充実している。 | 11 | 12 | 1      | 所外研修について、コロナの影響で派遣回数が減ってしまったが、オンライン研修となり研修スタイルも変化している。階層別、職種別研修の計画が立てられず、どういった内容の研修があるのかみえてこない意見もあった。  |

| 項目                     | 内容  | 評価 |    |    | 意見・改善策  |
|------------------------|---|----|----|----|---|
|                        |   | A  | B  | C  |   |
| 情報について                 | (1)乳幼児や保護者に関する個人情報をご適切に取り扱っている。                                 | 20 | 4  |    | 情報管理は、一人ひとりが適切に管理している事が伺える。帳票等を全てICT化へ切替、作業に集中して取り組んでいる姿が日々見受けられる。コドモンより動画配信やおたより帳を活用し保護者と連携を図りICT化が定着している居る印象を受ける。個人情報の取扱いは全体で再認識しながら取組みたい。  |
|                        | (2)公文書收受、発送、処理を適切に行っている。  | 10 | 4  | 4  |   |
| 施設・整備                  | (1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。                                      | 16 | 8  |    | ・整理保管は努力を要する。特に外倉庫、砂場遊具。門扉が開いているので不審者対応は心配。お迎えの対応は確認をして引き渡しているのが良い。掲示物が多いときは困るので工夫したい。<br>・不審者対応について職員で確認したい。2階に来た場合、中に入ってきた場合など様々な想定の対応を知りたい<br>・遊具などは整理や大切に扱うようにしている。不審者等に関しては、直ぐに行動ができるか自信はない。 |
|                        | (2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管している。                                  | 17 | 8  |    |   |
|                        | (3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。                                       | 8  | 11 | 6  |   |
|                        | (4)掲示版、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している。                                    | 18 | 4  | 1  |   |
| 出納・経理                  | (1)会計を適正かつ適切に処理している。  | 9  | 7  | 2  | ・コロナ禍で交流や合同研修がほとんどできなかった。南城市主催で保幼小の先生方と研修が持てたのは良い。行政も一緒に取り組めたので続けてほしい。5歳児クラス以外の先生にも内容や情報を共有していきたい。アプローチカリキュラムの内容も深めたい。  |
| 開かれた保育所づくり<br>施設間交流・連携 | (1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっている。                           | 4  | 15 | 2  | ・(2)事前研修・合同研修までは行っていないのでは。(4)日常的にはない<br>・公開保育や小学校との連携は、年長の先生が担当なのでどんな事をしていいのかあまり分からない<br>・クラスのお金は管理できたと思う。0歳児クラスのため交流をあまりしていないので交流に関して理解していない部分がある。   |
|                        | (2)指導者同士が打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解をはかっているか。 | 4  | 15 |    |   |
|                        | (3)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の環境・教育を理解しているか。                    | 4  | 9  | 6  |   |
|                        | (5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしている。                                   | 6  | 9  | 5  |   |
|                        | (1)保護者参観日等を設定している。  | 5  | 5  | 8  |   |
| 家庭・地域の連携               | (2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切。                                      | 3  | 7  | 9  | ・コロナ禍で取組めなかった。計画を立てて取り組めることをやっていきたい。読み聞かせ(公園、幼稚園、小学校等)<br>・(3)コロナの影響で出来ていない<br>・地域とは平良区? 沖縄のことでしょうか<br>・コロナ禍のため、地域交流や参観日ができていない。コロナが落ち着いたら昔の遊びなどを通して地域交流ができれば面白い                                  |
|                        | (3)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れる取組がある。                             | 2  | 4  | 12 | ・コロナのため、今年度は保育参観は行っていない。誕生会にピエロ(安田さん)が来てくれてよかった。交流はできたと思う。  |

| 項目                     | 内容   | 評価 |    |    | 意見・改善策   |
|------------------------|--|----|----|----|--|
|                        |  | A  | B  | C  |  |
| 開かれた保育所づくり<br>子育て支援の推進 | (1)地域の子育てセンターとして、園庭開放や保育の相談等に取り組んでいるか          | 2  | 9  | 10 | ・地域の子育てに取り組めていない。園庭開放はあるが担当の先生の配置もないので内容の見直しをした方がよい。職員も取組について把握していない印象。園の様子は伝えているが、保護者の困りごとや相談内容はあまり聞かない。相談しやすい相手に慣れるようにしたい。<br>・コロナの影響で出来ていない<br>・保護者から相談があれば話をしています。子育て相談があれば聞いてます。コロナが落ち着いたら講師を呼んで講演会ができればいいと思います。<br>・松の実保育園が園庭開放を行っている事を地域の人や待機児童の保護者は知っているのか。園庭開放担当の職員がいても良さそう<br>・コロナのため、園庭開放など今年度していないので関わりがなかった。嘱託医との連携を取り感染症の対策や情報を知ることができ、保護者にも伝えることができた。 |
|                        | (2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができる場の設定を行っているか   | 1  | 5  | 13 |  |
|                        | (3)子育てについてなど、保護者を対象とした学習・研修の機会を設定しているか         |    | 5  | 14 |  |
|                        | (4)職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか                  | 4  | 12 | 6  |  |
|                        | (5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか | 8  | 13 | 3  |  |
| 情報発信                   | (1)園だより、クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。           | 17 | 9  |    | ・児童施設や小学校に対しての周知はできていない。ホームページを見ることも少ないので見るようにしたい。園長先生以外の職員で活用していけるようにしたい。   |
|                        | (2)行事や子育て支援事業等を、地域自治会や児童施設、小学校に対して周知しているか。     | 4  | 8  | 8  | ・松の実保育園の行事や事業等をどこに公開しているのかわからない<br>・地域へ発信しているのかを把握していません   |
| 外部評価                   | (1)第三者評価を導入し、施設運営に反映している。                      | 7  | 8  | 4  | ・園としては取り組んでいるとは思いますが、内容までは把握していません。  |